

# グループ価値の 最大化を目指して

グループ各社がそれぞれ存在感のある企業として自立し、  
協調することでグループの総合力をさらに高め、お客さま  
のお役に立ってまいります。

## インテックホールディングスを設立し 純粹持株会社制に移行

インテックグループは昭和39年1月11日の「富山計算センター（インテックの前身）」設立に始まります。以来、水道や電気と同じように、「いつでも、どこでも、誰もが」自由にコンピュータの恩恵を受けられる「コンピュータ・リテリテイの実現を目指し、日本の情報化の進展とともに歩んできました。

今日、ITは企業だけでなく行政サービスや教育・医療などの公共分野、さらに個人の暮らしの中においても、まさに水道や電気と同様に社会インフラとして極めて重要な位置を占めるようになりました。ITが活躍する分野は多岐にわたり、お客さまのニーズはますます多様化、高度化しています。

このようなお客さまのニーズの変化に対応するため、グループを形成するそれぞれの企業が、より専門性を発揮するとともに、互いに協力・連携することで、グループの総合力をさらに高めることを目指して、純粹持株会社インテックホールディングス

パワーをひとつにして

を設立し、新たな体制へと移行いたしました。

新体制のもと、グループ各社はそれぞれの特色を生かして業務執行に専念し、お客さまのお役に立つべく努めてまいります。

## 多彩な企業群がグループを構成

中核企業のインテックはソフトウェア開発、システムインテグレーション、ネットワーク、アウトソーシング、ITコンサルティングの5つの事業を柱として、お客さまの経営を支援する戦略的情報システムの構築やお客さまが安心してシステムをご利用になるためのサービスを幅広く提供しています。

また、バイオインフォマティクスや先端的なウェブ技術を研究開発する「インテック・ウェアアンド・ゲノム・インフォマティクス」、IPv6やMPLSを中心に次世代インターネット基盤技術の研究開発で世界をリードする「インテック・ネットコア」など、将来を見据え、高い研究開発力を備えた企業がグループの一翼を担っています。加えて、「クールビズ」運動の立案など戦略的コンサルティングを提供する「イソリユーシヨンス」、日用品化

粧品業界のEDサービスを展開する「プラネット」など、多彩な専門企業群がグループを形成しています。

さらに、10月には関西を中心に金融機関向けのシステム開発を営む「フレックス」、12月には証券や商品先物を中心とした金融機関向けのシステム開発に強みを持つ「キーポイントソリューションズ」が新たに加わるなど、グループの業容を積極的に拡大しております。

IT分野以外にも、リース事業の「インテックリース」、不動産賃貸・管理の「インテックアメティ」、広告・印刷の「スカイインテック」、人材派遣の「ヒューマ」、電子部品製造の「マイトック」、ITベンチャー投資ファンド管理運用の「インテック・アイティ・キャピタル」など、さまざまな事業を行う企業がグループの裾野を形成しています。

新体制となったインテックグループはグループ各社がお客さまの信頼を第一に事業を進めるとともに、より大きく成長し、互いに連携することでグループの総合力を高め、これまで以上にお客さまのお役に立ってまいります。



インターネットのプラットフォーム

インテックは創業以来、一貫してお客様の情報化に貢献してまいりました。企業経営にとってITがより重要度を増す中、インテックはお客様の経営を支援する戦略的情報システムの構築やお客様が安心してシステムをご利用になるためのサービス提供など、IT分野において幅広く事業を展開しております。

これらのITシステムの構築実績に加え、システム運用の分野においてもインテックはそのノウハウを長年地道に蓄積してまいりました。この大きな強みをベースに、開発と運用が融合した総合的なITサービスを提供し、お客様のニーズに的確にお応えしてまいります。

また、インテックは業界V.A.Nの先駆けとしてクラウドを世に送り出すなど、企業間電子取引分野においても幅広いノウハウを蓄積しております。現在、インターネットによる安全な企業間取引を実現する

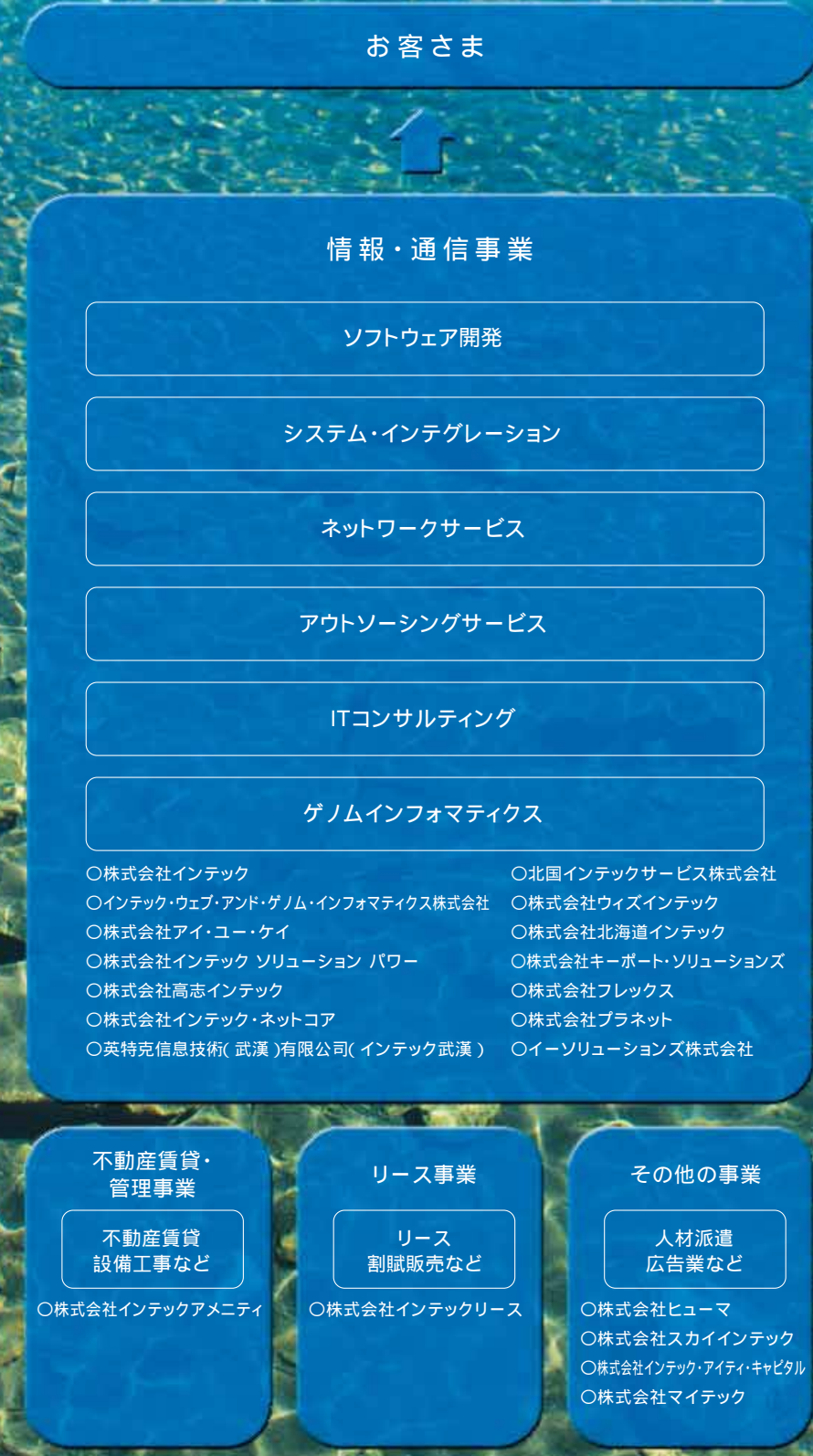


株式会社インテック  
代表取締役 執行役員社長  
宮地 秀明

B2B iX事業を推進しておりますが、これを通じて業界全体の最適化だけでなく業界を越えた連携の分野でも事業を展開してまいります。「お客様のビジネスをより良くするためにインテックはどのようにお役に立てるか」「インテックの提供する価値がお客様のビジネスをどのように変えていけるのか」「将来にわたってお客様がビジネスの勝者であり続けるためにどのような貢献ができるのか」インテックは常に自身に問いながら、お客様と向き合い、ともに考えてまいります。

新たなグループ体制のもと、インテックはIT事業に専念し、技術変化への素早い対応と、それをビジネスの最前線に適用する実践力をさらに磨き、「ITサービスのプロ」として、お客様のビジネスの成功に貢献してまいります。今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

インテックグループはICT事業を中心に多様な専門企業群で構成される総合企業グループです。



株式会社インテックホールディングス 会社概要

名称	株式会社インテックホールディングス (INTEC Holdings, Ltd.)
設立	2006年10月2日
事業内容	情報・通信事業等を営むグループ会社の業務遂行の支援および経営管理
資本金	100億円
発行済株式数	51,880千株
株式本	東京証券取引所 市場第一部上場(証券コード:3819) 富山市牛島新町5番5号(タワー111) 〒930-0856 TEL(076)444-8000 FAX(076)444-1161
東京事業所	東京都江東区新砂一丁目3番3号 〒136-0075 TEL(03)6665-5030 FAX(03)6665-5031

役員	
代表取締役会長兼社長 最高経営責任者(CEO)	中尾 哲雄
取締役副社長 共同最高経営責任者(Co-CEO)	平井 俊邦
取締役	金岡 純二(株式会社富山第一銀行 代表取締役頭取)
取締役	新田 八朗(日本海ガス株式会社 代表取締役社長)
取締役	後呂 光義(株式会社インテック 取締役会長)
取締役	宮地 秀明(株式会社インテック 代表取締役 執行役員社長)
取締役	盛田 繁雄(株式会社インテック 取締役 執行役員副社長)
取締役	竹田 勝(グループ総務部担当)
常勤監査役	村井 安博
監査役	川村 人志(三協立山ホールディングス株式会社 代表取締役会長)
監査役	武内 繁和(武内プレス工業株式会社 代表取締役社長)
監査役	小西 由郎(株式会社インテック 監査役)